

お風呂上りに、夏肌の乾燥をシャットアウト。 “バスルームの中でもスキンケアできる”、新発想の美容液が登場

株式会社コーセーは、トータルブランド『エスプリーク プレシヤス』から、バスルームの中でも使える新発想の美容液「インナーシールド モイスチュア」(100mL、ノープリントプライス)を、6月16日より発売します。お風呂上りの肌が水分を失いやすいことに着目した、うるおいを保ちながらクールダウンする、顔用の保湿美容液です。

日本では、女性は季節に合わせてスキンケア商品を選ぶのが一般的です。当社が行った調査※では、保湿のために使う化粧品の数、冬が平均 3.0 個であるのに対し、夏は 2.4 個でした。しかし都市部のヒートアイランド現象や一般家庭へのエアコンの普及もあり、48%の女性が「夏でも肌の乾燥を感じる」と回答※しています。

一方、シャワーやお風呂の後は、NMF (Natural Moisturizing Factor) と呼ばれる天然の保湿成分が洗い流され、ほてった肌から水分が蒸発しやすい状態です。特に夏はエアコンの効いた部屋へ移動することで、周りの湿度が急激に下がり、肌の乾燥を進めてしまいます。そこで、当社では夏も心地よく、効果的に保湿ができるスキンケアが望まれていると考え、“バスルームの中でも気持ちよく使える”「インナーシールド モイスチュア」を開発しました。



「インナーシールド モイスチュア」は、「うるおいキープ」と「クールダウン」が特長の保湿美容液です。水分を抱える効果の高い「ライブクリエーション成分***(保湿)」の配合により、乾きにくい肌へ整えます。また、ひんやりとさわやかな使用感で、ほてった顔をすばやくクールダウンし、急激な水分の蒸発から肌を守ります。容器には、シャワーの飛沫を気にすることなく、バスルームの中に置いたまま使える、「生活防水機構」のポンプ式を採用しました。 ※※ ライブクリエーション成分:ジアルキルペプチドカプセル・アセチルヒドロキシプロリン・タマリンドポリサッカライド

バスルームから出る直前の、軽くタオルドライした肌に、「インナーシールド モイスチュア」を塗布しておけば、エアコンの風に吹かれても安心。後から使う化粧水や乳液の浸透を助ける効果もあるので、お風呂上りに一息ついてから、ゆっくりとスキンケアを楽しめます。朝の洗顔後にも気持ちよく使える、みずみずしい使い心地です。夏の保湿ケアを快適にする、新発想の保湿美容液の提案です。

※ 調査概要

「化粧品の使用動向について」

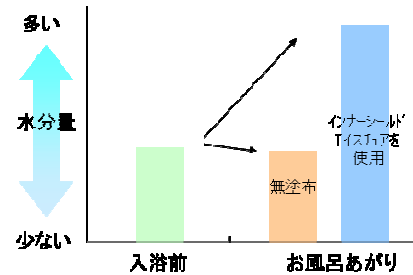
期間・地域:2010年2月19日～21日、方法:インターネット

対象:20代～50代の首都圏在住一般女性 合計 312名 各世代均等割

「うるおいキープ」と「クールダウン」の肌効果

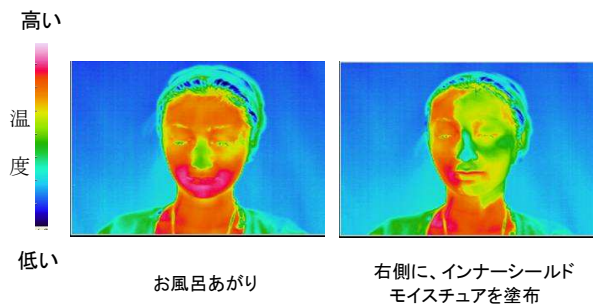
Step 1 うるおいキープ

湯を使った浴室は、湿度がほぼ 100%の状態、肌は水分をたっぷりと含んでいます。しかし、浴室を出た瞬間から、肌から水分は蒸発し始めます。エアコンの乾燥した風を浴びる前に、肌にうるおいを閉じ込めるのが大切です。



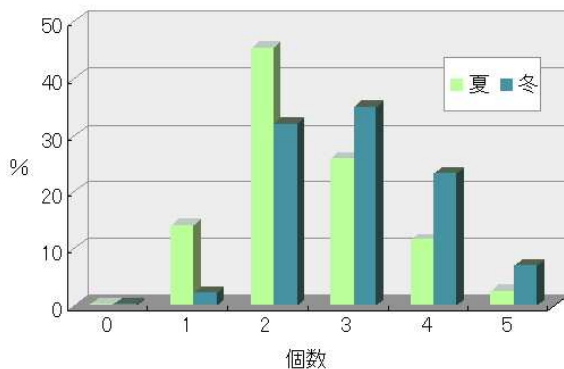
Step 2 クールダウン

お風呂あがりの肌は左の図のように、表面温度が高く、水分の蒸発が進んでしまいます。温まった肌を速やかにクールダウンすれば、過剰な水分の蒸発を抑えられます。



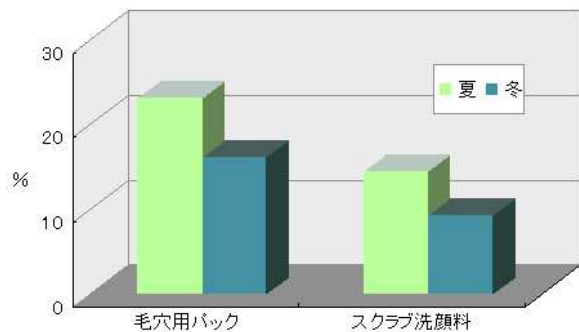
化粧品の使用動向

保湿のためにつかう化粧品の数



化粧水、乳液、クリーム、保湿美容液、美容オイルの5品から選択

皮脂を取るための化粧品の使用率



冬は保湿のスキンケア、夏は、皮脂を取るスキンケアというように、使い分けをしていることがわかります。

両グラフともコーセー調べ